



2021年12月17日

各 位

会 社 名 株式会社エックスネット
代 表 者 名 代表取締役社長 茂谷 武彦
(コード番号 4762 東証第一部)
問 合 せ 先 管理本部長 坪田 浩司
(TEL 03-5367-2201)

新市場区分「スタンダード市場」選択に関する取締役会決議のお知らせ

当社は、2021年12月17日開催の取締役会において、2022年4月4日に予定されている新たな市場区分への移行に際して、「スタンダード市場」を選択することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、2021年7月9日付で株式会社東京証券取引所より、2021年6月30日を移行基準日とした「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領し、「スタンダード市場」の上場維持基準に適合していること、及び「プライム市場」の上場維持基準には流通株式時価総額及び売買代金の項目で基準を充たしていないことを確認いたしました。

これに基づき、当社内で市場選択に関して慎重に検討を進めてまいりましたが、以下の理由により、新市場区分「スタンダード市場」を選択することといたしました。

1. プライム市場の適合基準のうち、当社の現状と乖離の大きい「流通時価総額100億円以上」という数値は、当社のこれまでの成長曲線、株価、PER等を踏まえると、基準達成には長期間を要することが予想されます。
当社としては、当然ながら今後も業容拡大に邁進し、結果として流通株式時価総額100億円の達成を目指すものの、まずは当社の現状と中期的な成長予測を冷静に分析し、新市場のコンセプトも踏まえ、スタンダード市場を選択することが妥当であると判断いたしました。
2. 当社は、今後も高品質なサービスを提供し、着実に業容拡大を進めるとともに、ガバナンスの向上、株主還元等の各施策の推進と、それらを広く知っていただくための投資家との対話やIRの強化によって、中長期的に企業価値の向上に努めることが現在の責務であると認識しております。これにより、将来的にプライム市場の基準に適合する企業へと成長していく方針であります。現時点でスタンダード市場を選択することが、その妨げにはならず、当面の業績に悪影響を及ぼす可能性も低いと考えております。

当社は、今後、株式会社東京証券取引所の定める申請スケジュールに従い、所定の手続きを進めてまいります。株主及びステークホルダーの皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上